

平成29年第1回臨時教育委員会

平成29年2月8日(水)午後2時30分

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長 委員 委員 委員 委員	月田健二 支部英孝 郷部英早 橋本幸見 林幸子 大輔	説明員	教育部長 教育部次長 学校教育支援室長 総務課長 総務課主幹 学校教育課長 教育支援課長 給食センター長 対雁調理場長 生涯学習課長 スポーツ課長 情報図書館長 郷土資料館長 郷土資料館主幹 総務課総務係長	渡部丈司 萬直樹 伊藤忠信 山崎正樹 松崎英明 廣田修 浦田和秀 内藤信治 鈴木正春 佐々木倫子 三浦洋博 山岸智幸 兼田一志 星野崇志	記録員 傍聴者	なし
-----	-----------------------------	-------------------------------------------	-----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------	----

1 報告事項

(1) 交通事故について

2 審議事項

(1) 平成29年議案第3号

平成29年度江別市一般会計教育予算(案)について

会 議 録

<p>月田教育長</p>	<p>(開会) それでは、ただいまから、平成29年第1回臨時教育委員会を開会いたします。 本日の議事日程は配付のとおりであります。 会議に先立ち、本日の会議録署名人を林委員にお願いいたします。 それでは、議事に入ります。 1の報告事項(1)「交通事故について」の報告を求めます。萬教育部次長お願いいたします。</p>
<p>萬教育部次長</p>	<p>報告事項(1)「交通事故について」ご報告いたします。 資料をご覧ください。 本件は、先月1月24日火曜日午前11時40分ごろ、市内の二番通りと新栄通りとの交差点内において発生したものであります。 事故の内容であります。教育部情報図書館の職員が、市役所本庁舎での用務終了後情報図書館本館に戻るため、二番通りを札幌方面に向けて公用車を運転中、新栄通りとの交差点において信号待ちのため停車後、信号機が青に変わりゆっくり発進して交差点中央部に差し掛かった際に、進行方向の右方から赤信号で交差点内に侵入してきた相手方車両が、当方の車両に衝突したものであります。 損害の程度であります。当方の車両は、右側のフロント足回り、フロントバンパー、ボンネットのほか、リアバンパー、テールランプなどを、相手方の車両は、左側フロントバンパー、ライト、ウィンカーなどを破損しました。 また、人身については、双方とも運転手のみの乗車でしたが、当方の運転手は衝突の際に頭部を窓ガラスに強打したため、市内の病院にて検査を受けた結果、頭部打撲及び頸椎捻挫との診断であります。なお、相手方については負傷はないとの連絡を受けております。 損害賠償については、すでに相手方の保険会社より、事故の状況から当方側の過失はないものとして示談の協議を進める旨の連絡を受けており、その方向で、手続きを進めているところであります。 今後におきましても、より一層の安全運転の徹底を図り、特に冬期間の公用車運転に当たっては、細心の注意を払うよう指導し、事故の防止に努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>月田教育長 支部委員 萬教育部次長</p>	<p>ただいまの報告について、質問等がありましたらお受けいたします。 こちらの公用車ですが、当然エアバックなどは付いていたのですよね。 エアバックは、前方からの衝突に対応するものが付いていたようですが、今回は右側からの衝突であるため、作動しなかったということでもあります。</p>
<p>支部委員 月田教育長</p>	<p>わかりました。 ほかにございませんか。それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
<p>渡部教育部長</p>	<p>続いて、2の審議事項に入ります。 (1)平成29年議案第3号「平成29年度江別市一般会計教育予算(案)について」の説明を求めます。渡部教育部長お願いいたします。 初めに、私から、平成29年度江別市一般会計教育予算(案)について、ご説明申し上げます。 はじめに、資料の1ページをご覧ください。 教育費及び教育委員会所管の歳出予算であります。総額24億6,692万9,000円となっており、昨年よりも20億2,969万4,000円、率にして45.1%の減となっております。減少の主な要因は、小中学校校舎耐震化事業が、平成28年度の第一小学校建設をもって完了したことによるものであります。 次に、別冊資料の教育行政執行方針(案)をご覧ください。 平成29年度は、昨年6月30日に新制度での教育委員会制度がスタートし、いわゆる新教育長として初めて迎える新年度となります。 この教育行政執行方針は、従来の教育行政推進計画に代わるもので、今月27日に初日を迎える平成29年第1回市議会定例会において、市長の市政執行方針の次に、教育長から教育行政の執行方針として述べられる内容となっております。 それでは、1ページ目をご覧ください。</p>

<p>山崎総務課長</p>	<p>こちらに記載のとおり、平成29年度は、第6次江別市総合計画の4年目を迎えますが、まちづくりの基本理念の一つであります「子育て応援のまち」の実現に向けて、平成27年8月に策定した江別市教育大綱や、学校教育基本計画、社会教育総合計画及びスポーツ推進計画などの諸計画に基づき、引き続き教育関連施策の着実な推進に努めていこうとするものであります。</p> <p>具体的な政策展開につきましては、2ページ以降、学校教育、社会教育、そしてスポーツの順に、教育行政推進の基本方針と重点的な取り組みについて記載しております。</p> <p>なお、詳細につきましては、後ほど担当課長の方からご説明申し上げますが、今年度の教育予算案の概要につきましては、総務課長ほかからご説明いたします。</p> <p>続きまして、私から平成29年度の教育予算案の概要についてご説明申し上げます。</p> <p>資料の2ページ目をご覧くださいと存じます。</p> <p>教育予算のうち、増減の大きな科目についてご説明いたします。</p> <p>まず、教育総務費の教育指導振興費は、特別支援教育推進事業の増額等により、1,113万5,000円、4.5パーセント増となったものであります。</p> <p>次に、小学校費についてであります。合計で18億3,637万8,000円、72.7パーセントの減となっております。学校管理費は、平成28年度の旧江別小学校敷地内国有地取得事業の終了に伴い減額となる一方、教育振興費は情報教育推進事業等が増額となっているほか、学校営繕費は、第一小学校の建設工事が終了し、外構・グラウンド工事等の経費を措置したものであり、差し引きでは大きく減額となったものであります。</p> <p>次に、中学校費であります。合計で2億2,070万7,000円、39.8パーセントの減となっております。学校管理費は、整備計画に基づく生徒用机・椅子の購入費が平成29年度は少なかったこと等により減額となったほか、教育振興費は、教育扶助費等が増額となっており、学校営繕費は、校舎屋体耐震化事業が終了したため、大幅な減額となっております。</p> <p>次に、社会教育費ですが、合計で806万2,000円、2.3パーセントの増となっております。2目文化振興費は、埋蔵文化財発掘調査事業の実施により増額しているほか、公民館費は、平成28年度の公民館施設補修整備の終了により減額となっております。また、7目市民文化ホール費は、施設改修の実施により増加してございます。</p> <p>最後に、保健体育費ですが、合計で1,281万4,000円、1.8パーセントの増となっております。2目の体育施設費は、平成28年度の市民体育館のバスケットゴール更新が終了したこと等により減額となったほか、学校給食センター費は、対雁調理場施設・設備整備事業等が増額となっているものです。</p> <p>次に、平成29年度教育予算案主要事業についてご説明申し上げます。</p> <p>主要事業の資料は3ページからとなっておりますが、4ページをお開きいただきたいと存じます。</p> <p>総務課所管分についてですが、上から5行目、学校適正配置推進事業は、平成28年度の第一小の移転が終了したことから、休止となったものであります。</p> <p>1行下の教育委員会車両購入経費は、教育庁舎で使用する車両の購入経費として措置されたものであります。</p> <p>次に、コミュニティ・スクール事業は、学校運営委員会の設置のための、委員報酬、費用弁償、印刷費等を措置したものであります。</p> <p>次に、下から6行目、校舎屋体耐震化事業は、第一中の外構・グラウンド工事が終了したことに伴い、事業を休止するものであります。</p> <p>最後に、一番下の行になりますが、旧江別小学校敷地内国有地取得等事業は、平成28年度に国有地の取得が終了することから、事業を廃止するものであります。</p> <p>私からは、以上であります。</p>
<p>廣田学校教育課長</p>	<p>続きまして、学校教育課分について、ご説明いたします。</p> <p>資料の5ページをご覧ください。</p> <p>上から6行目、情報教育推進事業は、中学校における教育用パソコンの更新に合わせて、既存のデスクトップ型パソコンからタブレット型パソコンに変更いたします。</p> <p>また、デジタル教科書については、算数・数学を小中学校全学年で整備するほか、国語についても部分的に整備を行ってまいります。</p> <p>次に6ページをご覧ください。</p>

浦田教育支援課長	<p>上から4行目の教育扶助は、新たにPTA会費と生徒会費を支給項目に追加し、就学援助制度の充実を図ります。私からは以上です。</p>
内藤給食センター長	<p>続きまして、教育支援課分についてご説明いたします。6ページをご覧ください。</p> <p>まず、特別支援学級生活介助事業及び特別支援教育推進事業は、特別支援教育支援員を増員するほか、車椅子の児童生徒等のために水飲み場、トイレ及びシャワー等の施設整備を実施します。また、通級指導教室を江別第一小学校で開始することから、必要な備品等を整備します。</p> <p>次に、問題行動対策事業ですが、子ども110番の家は、制度が始まってから15年が経過していることから、登録されている方に継続の意向確認を行い、古くなった表示板の交換を行うものであります。私からは以上です。</p>
佐々木生涯学習課長	<p>続きまして、給食センターの予算についてご説明いたします。</p> <p>6ページをご覧ください。</p> <p>下から7行目、学校給食事業につきましては、前年度と同様の予算計上となっております。</p> <p>次の対雁調理場施設・設備整備事業につきましては、食器洗浄機更新工事等の施設修繕に係る経費であります。</p> <p>次のセンター調理場施設・設備整備事業といたしましては、冷温水発生機更新等に係る経費を計上しております。以上です。</p>
三浦スポーツ課長	<p>続きまして、生涯学習課分についてご説明いたします。</p> <p>資料の7ページをご覧ください。</p> <p>上から2行目、市民文化ホール管理運営事業であります。20周年を迎えるえぼあホールにて記念事業を行う予定であり、その開催に要する経費の一部が増額となっております。</p> <p>次の段、市民文化ホール施設改修事業は、ホールの屋上防水シートの改修工事に係る経費です。</p> <p>6段下にある青少年ふれあい交流促進事業は、次のページの1段目、発表の場拡大事業と統合したことから予算額が増加しています。</p> <p>次の家庭教育（青空子どもの広場）事業は、未就学児童の保護者を対象として実施してきましたが、健康福祉部子育て支援室が行う子育てに関する事業の充実に伴い、当該事業は平成28年度をもって廃止し、今後はその下の段の家庭教育事業により、就学児童の保護者を対象に事業を展開していきます。</p> <p>8ページの下から7行目、小中学生国内交流研修事業は、友好都市土佐市とより多くの交流を進めていくため、小中学生の派遣人数を土佐市からの訪問人数に合わせたことにより拡充しております。私からは以上です。</p>
山岸情報図書館	<p>続きまして、スポーツ課所管分についてご説明いたします。</p> <p>資料の8ページをご覧ください。</p> <p>一番下の行の体育施設整備更新事業（体育施設耐震化）は、大麻体育館トレーニング室棟の耐震改修工事に係る経費で、総額1億500万円です。</p> <p>次に9ページをご覧ください。</p> <p>上から9行目、スポーツ合宿誘致推進事業は、スポーツ合宿誘致に係るPR活動経費、合宿団体への送迎サービス、特産品提供、野幌総合運動公園等の施設使用料の補助を行う経費で305万円の予算額です。</p> <p>二つ下の行にあるパラ・スポ体験会開催事業は、東京オリンピック・パラリンピックを契機に、市民にパラリンピック競技を紹介するとともに、障がい者スポーツを実体験する機会を提供し、意識醸成を図るためにイベントを開催するための経費で、15万円の予算額です。私からは以上です。</p>
	<p>続きまして、情報図書館分についてご説明いたします。</p> <p>資料9ページをご覧ください。</p> <p>上から3行目の図書館設備等更新事業であります。平成29年度は、図書の貸出しなどを行うための電算システム、コンピュータ学習室のパソコンなどの老朽化に伴い、これらの機器を更新することとしております。</p> <p>なお、4行目に図書館資料整備事業等がありますが、ビジネス支援関連資料等の整備についても、同事業の中で特設コーナー配置などの工夫をしております。</p> <p>私からは以上です。</p>

櫛田郷土資料館長	<p>続きまして、郷土資料館所管分についてご説明いたします。 資料の10ページをご覧ください。</p> <p>1行目のセラミックアートセンター企画展開催事業ですが、平成29年度については、江別市中学校・高校美術部合同展等の開催経費や所要の調査費を計上しております。</p> <p>次に4行目のセラミックアートセンター改修事業では、開館から23年を経過し、経年劣化している設備の更新・整備を計画的に進めてまいります。</p> <p>次に下から2行目、埋蔵文化財発掘調査事業は、平成29年度には、高砂遺跡の発掘調査を行うことから、調査経費が増額となっております。以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がありましたらお受けいたします。</p> <p>私から、一つだけいいでしょうか。</p> <p>6ページの教育支援課の2番目の特別支援教育推進事業で、かなり額が増えているようですけれども、ここは施設設備に関わるお金が相当増えたということでしょうか。</p>
浦田教育支援課長	<p>今、おっしゃったとおりです。施設整備に係る費用がかなり増えています。</p> <p>具体的には、先ほどご説明したように肢体不自由児というか、車椅子の児童生徒にという感じにはなるのですけれども、上江別小学校と江別第二中学校に新たに肢体不自由学級を開設するための予算を要求いたしました。</p> <p>支援員については、いまはっきりした数字は何人とは言えないのですが、若干ですけれども2人から3人程度は増員できる予算を付けさせていただきました。</p>
月田教育長 支部委員	<p>ほかに質問等ございませんか。</p> <p>10ページ、郷土資料館の4行目にあるセラミックアートセンター改修事業なのですが、先般、電気設備からの発煙という事故があったと思いますが、急すぎるので、ここまで盛り込まれているのかどうか分からないのですけれども、設備の総点検費用みたいなものは入っているのでしょうか。</p>
櫛田郷土資料館長	<p>総点検というようなものは、予算として計上しておりませんが、ここに書いてある非常用放送設備更新工事以外にも、計画的に取替え工事を行っておりまして、電気設備では、非常灯に関係した蓄電池の取替えなどを順次行っていく方針です。</p>
支部委員	<p>なお、この間発煙した設備については、撤去して終わりにしております。</p> <p>同じような設備は残っているのかもしれないと思うところなのですが、例えば、ダクトの送風設備ですとか、排気設備といった部分の改修というか、見直しというのは含まれているのでしょうか。</p>
櫛田郷土資料館長	<p>前回、発煙事案を起こしました電気ヒーターについては、同様の設備は館内にはありません。その設備については点検というのは行っております。</p>
月田教育長 郷委員	<p>ほかに質問等ございますか。</p> <p>埋蔵文化財発掘調査事業なのですが、高砂遺跡の発掘調査はどういった地域なのでしょう。</p>
櫛田郷土資料館長	<p>高砂遺跡の中で、鉄西線付近の住宅地において調査する計画になっております。</p>
月田教育長 郷委員	<p>私有地の調査ですよ。</p> <p>これから調査するということですか。その辺りに埋蔵文化財がありそうだということで調査するということですか。</p>
櫛田郷土資料館長	<p>高砂遺跡は、遺跡が埋蔵されている地域として確認されておりまして、今回、個人住宅の建て替え工事が行われるということが分かったものですから、その部分について調査を行います。</p>
郷委員	<p>予算が結構かかっているようですので、どのような形なのかなと思い質問しました。ありがとうございます。</p>
月田教育長	<p>ほかに質問等ございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、平成29年議案第3号「平成29年度江別市一般会計教育予算(案)について」を承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>以上をもちまして、第1回臨時教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p>

終了 午後2時54分

署名人（教育長） 月田 健二

署 名 人 林 大輔